

吐き気（嘔気）や 吐いたとき（嘔吐）

吐いたあとでも、元気もよく、機嫌も悪くなければ急を要することはありません。また、少しずつ水分がとれるようになれば家で様子が見れます。

水分補給におすすめは、

- ・経口補水液（OS-1など）

- ・乳幼児用イオン飲料

（アクアライトORSなど）

・・・調剤薬局で売っています・・・

日ごろから準備しておく
と便利です。



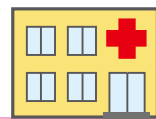
吐き気(嘔気)や吐いたとき(嘔吐)

- 嘔吐後でも、元気で機嫌もよく、ケロッとしている
- 水分がとれる
- 嘔吐があるが、おしっこがでている。オムツがいつも通りぬれている



急を要することはありません。
一晩くらいは家で様子を見て、
診療時間が始まるのを待って
から受診しましょう

- 何度も繰り返し吐き、水分を少量与えても嘔吐する
- 嘔吐と下痢を何度も繰り返し、止まらない
- 腹痛がひどい(赤ちゃんなら痛そうに泣いている)
- 吐いたものの中に、血の塊やコーヒーの残りがす様のものがある
- 38℃以上の熱があり、ひどい頭痛を伴っている
- 頭痛が激しい
- 強く頭を打った後である
- 元気がなく、ぐったりしている
- おしっこが半日以上でていなくて、くちびるが乾燥している。皮膚の張りが無い。



小児救急対応医療機関を受診

医師へ伝えてほしいこと

- いつから、何回吐いたか？ 吐いたものの特徴は？
- 吐いたものの臭いは？
- 吐いたものの中に、血やコーヒーの残りがすのようなものがあるか？
- 他の症状(発熱、腹痛、頭痛、下痢など)があるか？
- おしっこはでているか？ 皮膚の張りがあるか？



吐き気(嘔気)や吐いたとき(嘔吐)の 家での対応と注意点

- 嘔吐の回数は？腹痛は？頭痛は？機嫌は？食欲は？下痢は？熱があるか？などをよく観察して下さい。
- 感染予防のため、吐いたものは台所用漂白剤などを使用してすぐに片付けます。その後、手洗いをしっかり行います。
(下記とりネットを参照して下さい)
「ノロウイルス消毒のポイント」
<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=36480>
「手洗い」
<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=36470>

！ 看護のポイント

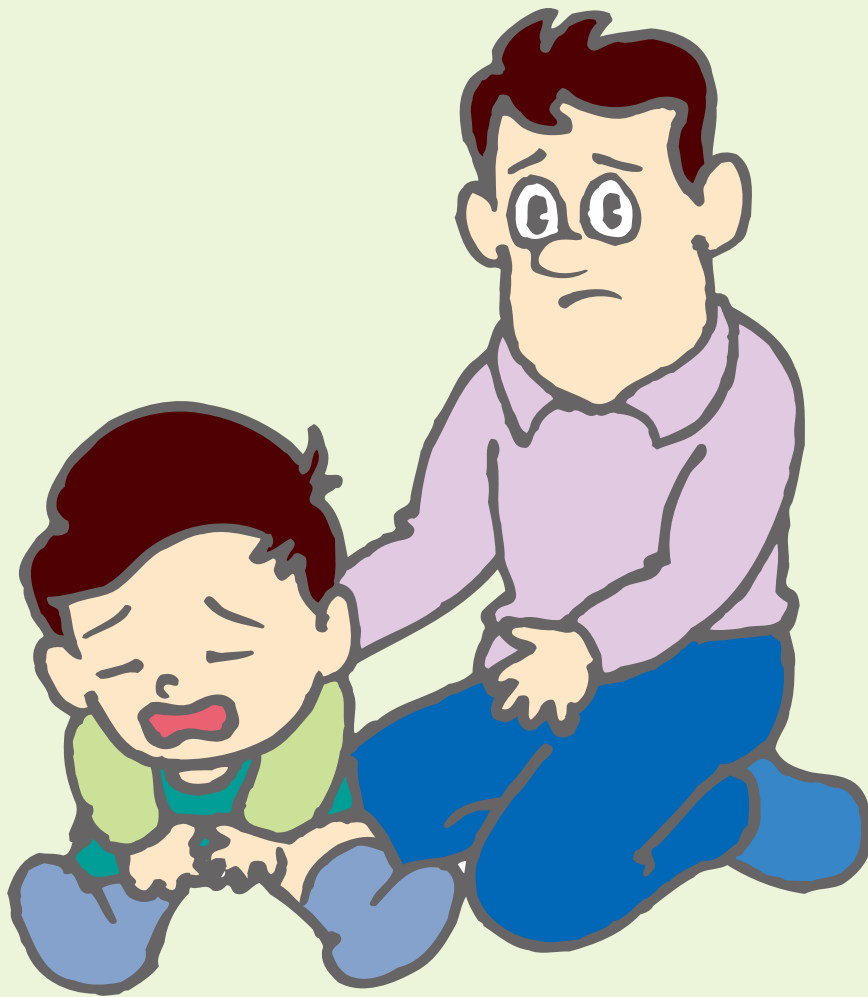
- 吐いたものがのどにつまらないように、嘔気・嘔吐時は横向きに寝かせます。
- 嘔吐後はすぐに飲んだり食べたりしないことをおすすめします。欲しがるだけ飲んだり食べたりするとまた吐いてしまうことが多いからです。よけいに脱水をひどくしてしまうことになります。
- 嘔吐後30分～1時間してから、まず水分を与えることからはじめます。お茶や、湯冷まし、できれば前述の薄めた味噌汁やスープ、経口補水液や乳幼児用イオン飲料(13ページ参照)をスプーン1杯ずつより(少量ずつ増やしながらか)10～15分毎に飲ませてみて下さい。決して欲しがるだけ飲ませないようにしましょう。それで嘔吐が落ち着いてきたら、消化のよい「おかゆ」から少量ずつ時間をかけて食べさせて下さい。



おなかが痛いとき (腹痛)

食欲もあり、機嫌がよく、嘔吐もないときは
急を要しません。

便秘ではありませんか？



腹
痛

おなかが痛いとき(腹痛)

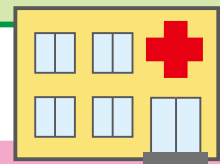
腹痛

- 腹痛が2, 3日続いていても、嘔吐もなく、食欲もあり元気である
- 数日便が出ていない。おへその周囲を痛がる。ウンチがでたら痛みが軽くなり元気になってきた
- 腹痛がすぐに軽減し、がまんができる程度となる
- ウンチの表面に少し血がつく程度、もしくはティッシュに少し血がつく程度



急を要することはありません。一晩くらいは家で様子を見て、診療時間が始まるのを待ってから受診しましょう

- 様子を見てみると、だんだん腹痛が強くなる
- おなかをさわると嫌がったり、痛がったりする
- おなかがパンパンに張っている
- ウンチの中に血がたくさん混じっている。
- おなかを激しく何かにぶつけたことがある
- 血やコーヒーの残りがす様のものを吐いた
- 顔色が悪く、ぐったりしているのがつづく
- お腹をかがめて歩く、痛くて歩けない
- 赤ちゃんの場合で、激しく泣いたり泣き止んだりを繰り返す



小児救急対応医療機関を受診

医師へ伝えてほしいこと

- 腹痛の程度、時間は？ 食事との関連は？
- ウンチは毎日でているか？ いつからウンチがでていないか？
- 吐き気やおう吐、下痢、発熱など他の症状があるか？
- 食事がとれない？ 機嫌が悪い？ 元気がない？



おなかが痛いときの家での対応と注意点

- ウンチやおしっこがでた時は性状や色を確認して下さい。
- 赤ちゃんが繰り返し泣くときは、おなかが痛いためのこともあります。嘔吐や便にたくさん血が混じっていないかをよく観察して下さい。
- 発熱や嘔吐の前ぶれとして、腹痛を訴えることもあります。症状の変化に注意しましょう。
- 咳込んでいる時は、お腹の筋肉痛があり、腹痛を訴えることもあります。
- おうちの人で同じ腹痛を訴える人はいませんか？同じものを食べて、同じ症状の人がいれば食中毒も考えられます。

腹痛

！ 看護のポイント

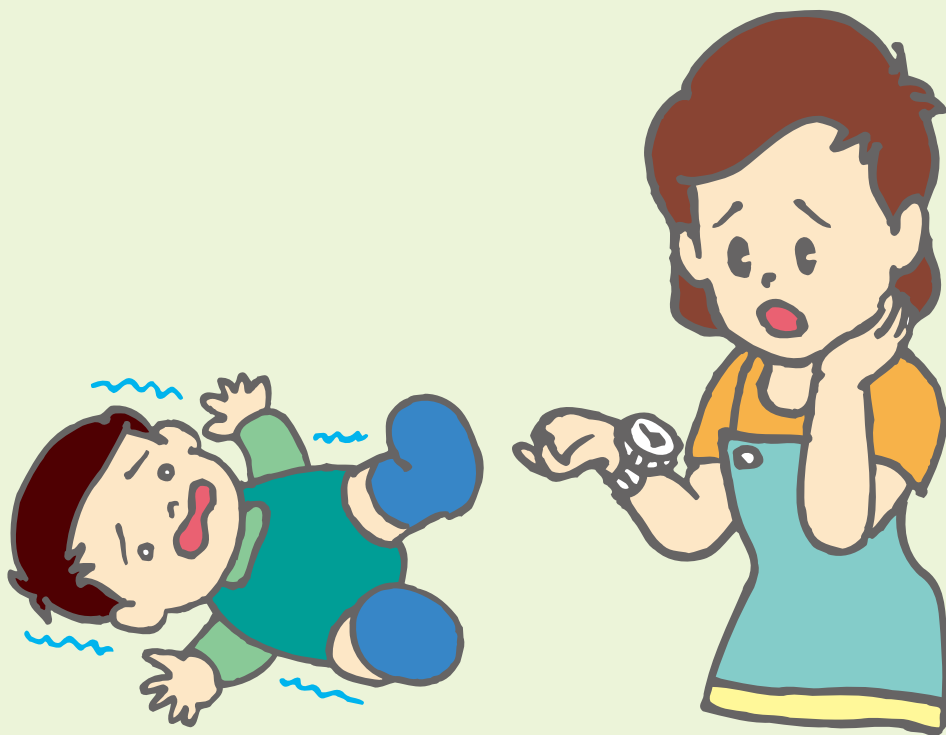
- ウンチがでると痛みがおさまることがよくあります。トイレへ行かせてみて下さい。経験があれば、家で浣腸してみてもかまいません（市販の浣腸液で10m l～30m l：目安は1～2m l / k g）。浣腸でウンチが出れば、それだけで腹痛がおさまることもよくあります。

けいれん（ひきつけ）を おこしたとき



こどもの5～10%くらいはけいれんを経験するといわれています。5～10分以内のけいれんで命にかかわることはほとんどありません。あわてずに冷静に対応しましょう。

熱が上昇する時に悪寒戦慄といって、体ががたがた震えることがあり、よくけいれんと間違われます。意識があるかどうかをみて下さい。意識があれば、まずけいれんの心配はありません。



けいれん(ひきつけ)をおこしたとき

- 数分でおさまった「熱性けいれん」や「てんかん」の場合で、今まで経験があり、明らかに意識がもどっており、お話しできたり、顔色がふつうに戻っている



一晩家で様子を見て医療機関の診察時間になってから受診してもかまいません。

- けいれんかどうかの判断ができない
- 生まれて初めてけいれんを起こした
- 自然にとまったが5分以上つづいた
- 半日に2回以上起こした
- 左右対称性でないけいれん
- 最近、頭を打ったことがある
- 1歳未満で起こした



小児救急対応医療機関を受診

- けいれんがおさまったように見えても、呼びかけや、痛みなどの刺激に反応しない
- 顔色が悪いのがつづいたり、唇の色が青紫色のまま続いている
- 意識がもどらない、戻っているかどうか判断できない
- 短いけいれんでも、繰り返しけいれんをする
- けいれんが5~10分以上つづいている

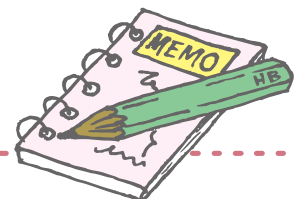


救急車を呼ぶ

けいれん

医師へ伝えてほしいこと

- けいれんが起こる直前までの状態は？
- いつから、どんなけいれんが、どのくらいつづいたか？
(けいれんの続いた時間、手足の動き、眼球の動き、顔色、くちびるの色など)
- 体温が何度あったか？
- 他の症状(嘔吐、下痢、頭痛など)があるか？



けいれん(ひきつけ)のときの 家での対応と注意点

- けいれんに気づいたとき、あわてて抱き上げたり、ほっぺたをたたいたり、揺すったり、大声で名前を呼んだりして刺激するのは逆効果となり、けいれんを長引かせると言われています。
- けいれんの続いた時間、手足の動き、眼球の動き、顔色、くちびるの色などを観察して、医療機関を受診する時にけいれんの様子を医師に告げて下さい。

！ 看護のポイント

- 静かな部屋であお向けに寝かせたら、顔は横向けにし、呼吸しやすいように衣服をゆるめます。吐くことがあるので、そのときは体を横向きにするか、うつぶせにして吐かせます(最初から、体を横向きにしてもかまいません)。
- 口を塞いで窒息させたり、口の中を傷付けたりする危険がありますので、絶対に口に中に物(スプーンや割り箸など)や指を入れたりしないして下さい。舌を噛むことがまれにありますが心配ありません。
- 熱性けいれんを起こしたことがある子どもさんの解熱剤の使い方については、日ごろからかかりつけ医と相談しておきましょう。必ず使用しないといけないというものではありません。

けいれん(ひきつけ)とは

急に体の一部や全身をがくがくさせたり、意識がなくなって目の焦点が合わなくなり(上方を向いたりすることが多い)、くちびるの色がなくなったり(紫色になる)、からだが硬く突っ張るようになること。多くの場合、5分以内にはおさまりますが、それ以上続くこともあります。大部分は熱性けいれんです。

熱性けいれんとは

発熱時に(上記のような)けいれんが起こるもので、1～5歳の幼児ではよく見られ、ほとんどは自然に治ります。通常、5分以内にけいれんはおさまり、けいれん後にしばらく眠ります。通常、麻痺や意識障害などは残りません。短いものであれば、必ずしも急を要するものではありませんが、受診される時は、けいれんの様子をよく観察し、医師に伝えて下さい。けいれんが短くても、短時間のうちに何度も繰り返しけいれんが起こる場合は救急車を呼んで下さい。

けいれん